

# HO YOG 教区新報

浄土真宗本願寺派 兵庫教区教務所  
〒650 神戸市中央区下山手通8丁目1番1号  
(本願寺神戸別院内)  
電話 神戸 (078) 341-5949 (代)  
【編集】 教区基推委広報部

1990. 1 30号

発行所



真剣な討議の講師研修会

## 組住職 同朋講座 年2回に 講師研修会が新年度へ意見

各組において組住職・寺族同朋講座が意欲的に実施されており、三十一年度は六十三年度一回(三十組実施)、現在の実施状況は六十三年度一回(三十組実施)、平成元年度三回の二年間に

## 講師研修会が新年度へ意見

を対象とした講師研修会が十二月十九日神戸別院で開催された。

研修に先だつて小滝教務所長が次のように挨拶を述べました。

「明年度に教区と組において総結集の大会をひかえておりますが、兵庫教区を組画に持っていったその精神が一つとなつて大会までつらぬかれてきたか。

そういう中で差別現象がでてきたわけであり、そのことも別なことである。

各組において講座実施となつたわけですが、本来的には組画と併行してその時点から住職寺族の意識改造の上から、今取り組んでいくような講座を進めるべきでなかつたか……と、私自身思っております。

本日の講師研修会の研修熱意が組へ伝わっていくことでありますから、この研修に熱気がなければ組の講座も活気のないものとなり、有意義な研修とし、ご意見等話し合いの中で深めていきたいと思います。願っております。」

◆他を正すまえにまずこの教区が組が襟を正す必要があるとの意見が多かつた。

◆坊守さんはじめ婦人の発言が少なかつた。

◆テキストに対する意見も出たが、それよりもこのテキストを生み出した根底には何かあるのかとの事を理解してほしかつた。等々

また、この研修会の新年度の方向として次のような意見を基推委の同朋運動推進専門委員会検討いただいたこととして研修会を閉会した。

◆平成二年度もこの組同朋講座を開催する。

◆開催は年度二回以上。

◆うち一回は組の坊守(寺族婦人も含む)を対象とする。

◆教区で講座の開催テーマ(5、6程度)をいくつかに設定し、その中から組がテーマを選び講師を依頼して研修する。

◆テキストとしては引き続き「ともに生きる」を使用する。

し合いがもたれた。

これまでの問題点として

◆当該組に近くの組、遠くの組、都市部の組など基本的な講座の捕らえ方がまちまちで意志統一の難しさを感じた。

◆他を正すまえにまずこの教区が組が襟を正す必要があるとの意見が多かつた。

◆坊守さんはじめ婦人の発言が少なかつた。

◆テキストに対する意見も出たが、それよりもこのテキストを生み出した根底には何かあるのかとの事を理解してほしかつた。等々

また、この研修会の新年度の方向として次のような意見を基推委の同朋運動推進専門委員会検討いただいたこととして研修会を閉会した。

◆平成二年度もこの組同朋講座を開催する。

◆開催は年度二回以上。

◆うち一回は組の坊守(寺族婦人も含む)を対象とする。

◆教区で講座の開催テーマ(5、6程度)をいくつかに設定し、その中から組がテーマを選び講師を依頼して研修する。

◆テキストとしては引き続き「ともに生きる」を使用する。

## 意

近年生物学の研究が進んで、テレビその他によく話が出て来るようになった。その中で染色体とか遺伝子と云う言葉が出て来て動物植物は共通の遺伝子を持って分岐進化して来たもので、基本的に人間はゴキブリや鱈、雑草、その他下等生物と大した変わりがない。それである。◆グルメ嗜好で旨い物ばかりになって飲食店の残飯の量は大きくなり、情報多用化、生活の高級化等物資の消費は多くなるばかりで、動物性、植物性を問わず、空気、水と云つた無機質がなければ一瞬たりとも生きて行けない我々である。◆「あな、お住っさん、お経には、わしら一ぱい仏はんに取り囲まれてるそうやが、えらい窮屈でしようないな」なあ、おやつさん、その仏はんを、空気、水、太陽の光、牛、豚、米、野菜、木やら自分の廻りに有る物に置き変えて考えて見たらどうや窮屈か、おかげさん云う事はな食べ物は皆生命があつたんやで、戴きますはなあ、あなたの命を戴きますのや！」 (森本教明)

教区だより		1月	
1月1日(月)	神戸別院元旦会	7時	名古屋別院
8日(月)	教務所仕事始め		夜7時
14日(日)~16日(火)	別院常例 佐々木良憲師(神戸東組専念寺)	1時半	
18日(木)	教区寺婦委員総会	10時半	
19日(金)	研修読本作成部会	10時半	
20日(土)	別院仏婦報恩講 小滝了信輪番	1時半	
22日(月)	都市開教推進部会	10時半	
23日(火)	寺族婦人連続学習会	姫路中組光源寺	
27日(日)~28日(日)	連区推進員研修協議会		夜7時
28日(日)	スカウトクラブ指導者研修会		10時半
30日(火)	基推委常任企画会議		10時半
2月2日(金)	組相談員研修会		10時半
4日(日)	教区仏壮理事会		
8日(木)	拠点都市開教 足利孝之師(阪神東組安養寺)		阪神北組称名寺
21日(水)	顕如主宗・寺基移転四百年法要お待ち受け布教大会		
22日(木)	ビハラー研修会 早川一光師(堀川病院顧問)		
26日(月)	教区基幹運動推進委員会		10時半

十二月十三日寒風の中、神戸元町大丸前で青年僧侶の会と推進員による街頭伝道が開催された。(写真)

当日は師走の買い物客も多かつたがコートに手を入れたままパンフを受け取ろうとせず「本願寺です。一度お読み下さい」と声をかける推進員「お願いします。お持ち下さい」と頭を下げる青年僧侶など……。

その前をげんそうな顔で通りすぎる人、紙袋を持つたまま頭を横に振る人、「道を急ぐ人がそんなにたくさんに受け取ってくるとは思いませんでしたが、参加して初めて自己研鑽の意味がわかりますね」と青年僧侶が訴え



十二月十三日寒風の中、神戸元町大丸前で青年僧侶の会と推進員による街頭伝道が開催された。(写真)

当日は師走の買い物客も多かつたがコートに手を入れたままパンフを受け取ろうとせず「本願寺です。一度お読み下さい」と声をかける推進員「お願いします。お持ち下さい」と頭を下げる青年僧侶など……。

その前をげんそうな顔で通りすぎる人、紙袋を持つたまま頭を横に振る人、「道を急ぐ人がそんなにたくさんに受け取ってくるとは思いませんでしたが、参加して初めて自己研鑽の意味がわかりますね」と青年僧侶が訴え

## 「今のいのち」を訴え

青年僧侶が神戸でパンフ配る

記録や婦人会の教材としてひろくご活用を念願しております。

◆頒布について

◆名称「ターナ手帳」◆様式。新書版(仏婦ハンドブックの大きさ)六十四ページ、カバー付◆内容。法話

浄土真宗本願寺派  
兵庫教区教務所  
本願寺神戸別院(モダン寺)

教務所長 小滝了信

録事・参勤 勝島正  
録事・参勤 赤松法雄  
主事・参勤 北村昌康  
主事・参勤 安井秀顕  
教区相談員 菅野弘和  
録事・参勤 竹内英昭  
録事・参勤 尾藤昭文  
録事・参勤 高尾昭文  
書記・参勤 松崎了忍  
書記・参勤 岡崎信明  
書記・参勤 山崎信泉  
書記・参勤 泉美子

〒650 神戸市中央区下山手通八丁目一  
電話(〇七八)三三一一五九四九

録事・参勤	勝島正
録事・参勤	赤松法雄
主事・参勤	北村昌康
主事・参勤	安井秀顕
教区相談員	菅野弘和
録事・参勤	竹内英昭
録事・参勤	尾藤昭文
録事・参勤	高尾昭文
書記・参勤	松崎了忍
書記・参勤	岡崎信明
書記・参勤	山崎信泉
書記・参勤	泉美子

# 住職にならせていただき

網干組教円寺

中田 君枝

この度、亡き夫の後を継いで、住職の任命を拝受しました。

従いながら、残る人生を悔いなく送りたく、老いた身ではあります。私が住職として夫の遺志を受け継ぐ決心をしました。

最近、新聞を見ますと、幼児殺しの青年の話が毎日書かれています。彼は、おびた、おびたの数々のビデオテープに囲まれ、誰と付き合うでもなく一人空想の世界に浸っていたそうです。

ビデオ、パソコン、テレビゲーム、車と若者達の遊びは私達の世代にはついていけないものばかりです。このような社会に生きていかねばならぬ子供達はまた社会の被害者でもあるのでしよう。私はこの子供達の将来のために、聖人のみ教えを伝えるべく老骨にムチ打って、毎日を念仏と共に励む覚悟でございます。

がために、あくせく働き、他人を省りみる余裕を失っています。

▽すばらしい企画、まず兵庫教区の人々に脱帽です。(埼玉県本多さん)  
▽大変考えさせてくれました。質問の切りこみ方が足りません。(長野県柴田さん)  
▽門信徒の私たちに對してもっと内容が判りやすければと思います。僧侶に對しての課題は門信徒のものでもあります。(山形県木村さん)

# 別院報恩講に泊まり込み

## HOHO

◆11月25日 阪南組住職 寺族同朋講座を西法寺で開催。教区派遣講師は松島法城師

◆27日 神戸中組同朋講座を光徳寺。講師は西脇修師

◆29日 豊岡教室 報恩講。講師は岡本幸信師

◆30日 教区仏婦委員総会。

◆12月1日 基 推委常任企画会議。次年度の基幹運動推進計画と計画書等

◆13日 総代会評議員総会。プロック研修の反省と一泊研修等について



報恩講のお齋をいただく

団体の活動上の反省と新年度へ向けての方向性、結集大会など協議。その中でそれぞれの団体の意見をひろうと。布教団▽若手布教使の育成、組別布教大会や連区の研修会にも若い人を中心に。社会福祉推進協議会兵庫支部▽来年二月二十二日のピーハー研修の呼び掛け、ステッカーでの推進。青年僧侶の会▽今後「習俗」のテーマで本の出版を継続したい。寺族婦人会連盟▽各寺の坊守さんに熱意があり活発になっている。寺院後継者の育成にも頑張りたい。保育連盟▽全国的にもユニークな東西真宗合同の保育研修を今後も続けて行きたい。スカウトクラブ▽「仏教を胸に」とのテーマで現在指導者研修会を連続で開催しているが、今後とも指導者育成に力を入れたい。矯正教化連盟兵庫支部▽兵庫は若手の教師が全国的に多く育っており喜んでおります。より以上

の組織の内容と実践の向上をはかりたい。少年連盟▽研修会を開いてもいつも参加が少なく指導者不足が問題となっており。組巡回や子供のつどいなども開催する。仏教青年連盟▽国際研修終了生の教区研修を開催し指導者を育てたい、また少年や青年などと関わりを持って行きたい。仏教

婦人会連盟▽移動式のお慰子ができました。ダーナはお金だけの事でなく活動を推進と啓蒙の思いから「ダーナ手帳」を作成しました。仏教壮年連盟▽仏教は社会的にも中心となっている立場であり、御同朋結集大会

なども中心に關わって行きたい。門徒総代会令三十九組の中で三十組が組の結成があり、残りの九組も全て各寺の総代はいるのであるから何とか結成してもらおうよう働きかけたい。門徒推進員連絡協議会▽推進員の

一人もいない組もあり組にバラツキがあるが各寺、各組にも推進員があつて欲しいと願っております。推進員役員会。活動報告書と次の研修会などについて

◆16日 神戸湊組同朋講座を光明寺で。講師は藤栄行信師

神戸別院報恩講の出動者 教区内の皆様より御協賛 いただきました今年度の報恩講法要もお蔭をもちまして盛儀のうちに修行させていただきました。厚く御礼申し上げます。

次の方々に御出勤を願いました。(敬称略行政順)

◆神戸東組真照寺仲邑秀明

◆木智見◎正光寺高崎長英

◆藤龍樹◎神戸組了慶寺辻岡

◆多紀組光明寺浅井晃暁

# さまざま 教化組織連絡協

## 愛読者カードから

# 見出せぬ方向性 兵庫教区に脱帽

「浄土真宗の未来を探る」

兵庫教区青年僧侶の会が主宰した十周年記念シンポジウムの内容を本にした「浄土真宗の未来を探る」は好評で、続刊が期待されているが、出版元の同朋社出版の好意により、愛読者カードを見せていただいた。一部を抄記すると

(基推委広報部)